

令和 7 年度 教育部 予算説明資料

1 教育部の基本的な考え方

- ◎ 教育総務課においては、教育委員会会議や総合教育会議の円滑な運営を図り、教育に関する情報を発信することで、教育行政に対する市民理解の向上を図ります。
また、児童・生徒の学習環境の整備や安全確保を図るため、学校施設再整備計画に基づき、学校施設の改修及び維持管理（補修等）を行います。また、安全・安心な学習環境を整備するとともに、避難所施設としての機能強化を図るため、小中学校の屋内運動場への空調機の設置を進めます。
そのほかにも、海老名の歴史と文化を後世に伝えるため、文化財の調査、保存等を行うとともに、文化財の公開や利活用を図り、普及啓発を推進します。
- ◎ 就学支援課においては、県費負担教職員の人事に関すること、児童生徒の就学に関すること、児童生徒の安全や健康に関すること、学校給食に関することをを行っています。
令和 6 年 4 月から中学校給食を再開し、すべての小中学生に温かい完全給食を提供することで、食の保障を行っています。「海老名の子どもたち、ひとりひとりの『おいしい笑顔』のために」を基本理念として、安心して安全な学校給食の提供に努めます。
- ◎ 教育支援課においては、海老名市の教育理念「ひびきあう教育」を推進するため、「えびなっ子しあわせプラン」を継続し、実践的教育活動に取り組んでいきます。また、児童生徒の英語力を強化するとともに、I C T 環境を充実し 1 人 1 台端末を活用した情報活用授業の実践を行います。
児童生徒の保護者への負担軽減を図るため、引き続き野外教育活動や修学旅行への参加費用を援助します。
教育支援センターにおいては、心理及び福祉の専門知識等を有した相談員等による相談対応や、学校等関係機関との連携等による課題解決に向けた支援を行うとともに、不登校児童生徒に対し専任教員等による集団への適応指導等を行い、学校復帰や将来的な自立を支援します。さらに補助指導員や介助員等を学校に派遣し、ひとりひとりのニーズに寄り添った教育活動を支援します。
- ◎ 学び支援課においては、令和 2 年度に策定した社会教育計画が最終年度となるため、次期社会教育計画の策定に向けた検討を行います。また、青少年の健全育成のための活動支援を継続します。
学童保育支援事業については、運営及び当該事業所で働く支援員への補助を継続して実施するほか、耐震改修工事費補助金などを新たに実施します。学童利用者のうち、スクールライフサポートの認定を受けている保護者を対象とした保育料補助については、月額補助の上限の引き上げを行います。
図書館については、引き続き、指定管理者とともに市民ニーズに沿った運営を推進します。
また、市民講座「まな B I N A」を開催するほか、20 歳を対象とした「二十歳の祝典」については、実行委員の主体的な企画、運営による開催を継続します。

2 教育部の主要な施策

【新規事業】

- ・ 教室等一般開放事業費
- ・ インクルーシブ教育推進事業費
- ・ 小学校施設整備事業費
- ・ 中学校維持管理経費
- ・ 学童保育支援事業費

※詳細については、予算説明資料のうち予算事業概要調書を参照

【継続事業】

- ・ 学校給食調理経費
- ・ 教育支援センター運営経費
- ・ 中学校施設整備事業費

※詳細については、予算説明資料のうち予算事業概要調書を参照

3 事務事業の見直し・創意工夫等

《 就学支援課 》

- 教材費無償化
 - ・ 保護者や学校関係者等の意見を踏まえ、教材費支援の内容を見直し拡充します。

《 教育支援課 》

- 充実した教育環境の確保
 - ・ 教職員へのＩＣＴ面でのサポートの強化として、情報教育支援員の派遣日数を増やし、また、全小学校に統一した学習支援ソフトを導入して、ＩＣＴ教育のさらなる推進を図ります。

4 ＳＤＧｓへの取組み

《 就学支援課 》

- 学校給食（フードロスの削減）
 - ・ すべての小・中学生に対し、学校給食を通じてフードロス削減の意識・行動の醸成を図ります。

《 教育支援課 》

- 誰一人として取り残さない教育
 - ・ すべての子どもたちを対象とした教育支援及び地域力を活かした子ども・学校支援に取り組みます。

5 DX（デジタルトランスフォーメーション）への取組み

《 教育総務課 》

- デジタルアーカイブシステムの構築
 - ・歴史資料収蔵館等で所蔵の昔の海老名の写真、絵葉書、絵図や、考古資料等について、Web上で公開するデジタルアーカイブシステムを構築します。
- スマートキーボックスの導入
 - ・小中学校体育館一般開放利用者の鍵の貸し借りの手間を省くため、全校にスマートキーボックスを導入します。

《 就学支援課 》

- LINEを活用した学校連絡システム
 - ・市のLINE公式アカウントを活用した学校連絡システムによる保護者からの欠席等の連絡や学校の様々な連絡事項及び不審者情報などを即時提供します。

《 教育支援課 》

- ICT教育の推進
 - ・すべての小・中学生に1人1台のIT端末を配備し、ICT教育の推進を図っています。
- 安全・安心な学校
 - ・行事活動等の集金に際して、キャッシュレス化を進め、保護者の利便性向上と児童生徒の安全・安心の確保を図ります。

第2表 継続費

(単位 千円)

款	項	事業名	総額	年度	年割額
10 教育費	2 小学校費	今泉小学校増築校舎整備事業	1, 008, 700	令和7年度	43, 800
				令和8年度	964, 900

第3表 債務負担行為

(単位 千円)

事項	期間	限度額
情報教育支援業務	令和8年度	1, 382
G I G Aスクールヘルプデスク連携情報支援業務	令和8年度	1, 367
学習者用端末フィルタリング導入	令和8年度	5, 676
学校給食費納入通知書等印刷及び封入封緘業務委託	令和7年度 ～ 令和8年度	1, 611
門沢橋小学校キュービクル改修工事	令和7年度 ～ 令和8年度	21, 000

第 4 表 地方債

該当なし

4 主 な 歳 入 ・ 歳 出 予 算 額 の 推 移

(1) 主 な 歳 入 予 算 額 の 推 移

(単位：千円)

予 算 科 目	担当課	当初予算		差額 C=A-B	増減率 (%) D=C/B	主な内容及び増減の理由
		7 年度 (A)	6 年度 (B)			
13・1 使用料及び手数料（使用料）		25,891	25,529	362	1.4	
7 教育使用料		25,891	25,529	362	1.4	
1 教育総務使用料		56	56	0	0.0	
食の創造館使用料	就学支援課	54	54	0	0.0	【主な内容】 食の創造館の会議室及び調理室の使用料です。
行政財産使用料	就学支援課	2	2	0	0.0	【主な内容】 食の創造館の土地使用料（電柱）です。
2 小学校使用料		11,886	11,433	453	4.0	
行政財産使用料	教育総務課	9,309	9,503	△ 194	△ 2.0	【主な内容】 市立小学校の敷地内に設置されている電柱やHUG HUGえびな自販機等の土地使用料及び学校職員、 学童職員が通勤用車両を学校敷地内に駐車する際の 目的外使用料です。
学校開放施設使用料	教育総務課	2,577	1,930	647	33.5	【主な内容】 市立小学校の夜間照明付グラウンド及び体育館の一 般開放使用料です。 【増減理由】 利用実績に応じた利用日数の増加に伴う増額（＋ 647千円）

(1) 主 な 歳 入 予 算 額 の 推 移

(単位：千円)

予 算 科 目	担当課	当初予算		差額 C=A-B	増減率 (%) D=C/B	主な内容及び増減の理由
		7 年度 (A)	6 年度 (B)			
3 中学校使用料		7,091	6,884	207	3.0	
行政財産使用料	教育総務課	5,312	4,902	410	8.4	【主な内容】 市立中学校の敷地内に設置されている電柱等の土地 使用料及び学校職員が通勤用車両を学校敷地内に駐 車する際の目的外使用料です。
学校開放施設使用料	教育総務課	1,779	1,982	△ 203	△ 10.2	【主な内容】 市立中学校の夜間照明付グラウンド及び体育館の一 般開放使用料です。 【増減理由】 利用実績に応じた利用日数の減少に伴う減額 (△ 203千円)
4 社会教育使用料		6,858	7,156	△ 298	△ 4.2	
行政財産使用料	教育総務課	64	60	4	6.7	【主な内容】 電柱・電話ボックス等土地使用料です。
行政財産使用料	学び支援課	6,794	7,096	△ 302	△ 4.3	【主な内容】 図書館敷地内電柱・ポスト設置使用料及び中央図書 館カフェ・書店使用料です。

(1) 主 な 歳 入 予 算 額 の 推 移

(単位：千円)

予 算 科 目	担当課	当初予算		差額 C=A-B	増減率 (%) D=C/B	主な内容及び増減の理由
		7 年度 (A)	6 年度 (B)			
1 4 ・ 2 国庫支出金（国庫補助金）		238, 246	211, 412	26, 834	12. 7	
6 教育費国庫補助金		238, 246	211, 412	26, 834	12. 7	
1 教育総務費補助金		4, 311	2, 634	1, 677	63. 7	
教育支援体制整備事業費	教育支援課	3, 156	0	3, 156	皆増	【主な内容】 医療的ケアが必要な児童生徒に対して支援を行う、 看護介助員に要する経費への国庫補助金（補助率 1/3）です。 【増減理由】 看護介助員として雇用している看護師の報酬を補助 対象経費として申請のため皆増（+3, 156千円）
公立学校情報機器活用支援 体制整備費	教育支援課	1, 155	2, 634	△ 1, 479	△ 56. 2	【主な内容】 情報機器を活用するための支援体制を整備するた めに必要とする経費への国庫補助金（補助率1/3・上 限あり）です。 【増減理由】 補助メニューからヘルプデスク業務がなくなり、新 たにネットワークアセスメントが対象となったこと による減額（△1, 479千円）

(1) 主 な 歳 入 予 算 額 の 推 移

(単位：千円)

予 算 科 目	担当課	当初予算		差額 C=A-B	増減率 (%) D=C/B	主な内容及び増減の理由
		7 年度 (A)	6 年度 (B)			
2 小学校費補助金		4,814	4,197	617	14.7	
要保護児童援助費	就学支援課	113	45	68	151.1	【主な内容】 要保護援助費（修学旅行費）にかかる、国庫補助金（補助率1/2）です。 【増減理由】 対象人数の増加に伴う増額（+68千円）
特別支援教育就学奨励費	教育支援課	1,674	1,317	357	27.1	【主な内容】 特別支援学級に就学する児童の保護者に対し、就学に必要な援助を行い、保護者の経済的負担の軽減を図るための国庫補助金（補助率1/2・調整あり）です。 【増減理由】 対象人数の増加、費目単価上昇に伴う増額（+357千円）
防音関連維持費	教育総務課	3,027	2,835	192	6.8	【主な内容】 防衛施設周辺防音事業により設置した空調機等運転費の国庫補助金（補助率2/3・5.5/10）です。
3 中学校費補助金		2,207	1,486	721	48.5	
要保護生徒援助費	就学支援課	152	304	△ 152	△ 50.0	【主な内容】 要保護援助費（修学旅行費）にかかる国庫補助金（補助率1/2）です。 【増減理由】 対象人数の減少に伴う減額（△152千円）

(1) 主 な 歳 入 予 算 額 の 推 移

(単位：千円)

予 算 科 目	担当課	当初予算		差額 C=A-B	増減率 (%) D=C/B	主な内容及び増減の理由
		7 年度 (A)	6 年度 (B)			
特別支援教育就学奨励費	教育支援課	1,016	595	421	70.8	【主な内容】 特別支援学級に就学する生徒の保護者に対し、就学に必要な援助を行い、保護者の経済的負担の軽減を図るための国庫補助金（補助率1/2・調整あり）です。 【増減理由】 対象人数の増加、費目単価上昇に伴う増額（＋421千円）
防音関連維持費	教育総務課	1,039	587	452	77.0	【主な内容】 防衛施設周辺防音事業により設置した空調機等運転費の国庫補助金（補助率2/3・5.5/10）です。 【増減理由】 空調稼働時間の増加に伴う増額（＋452千円）
4 社会教育費補助金		226,914	203,095	23,819	11.7	
子ども・子育て支援事業費	学び支援課	210,314	184,232	26,082	14.2	【主な内容】 学童保育支援事業費に対する国庫補助金（補助率1/3）です。 【増減理由】 学童の支援単位数増加に伴う増額（＋26,082千円）
生活困窮者学習支援事業費	学び支援課	13,600	13,913	△ 313	△ 2.2	【主な内容】 生活困窮者学習支援（ライフ・スタディサポート）事業に対する国庫補助金（補助率1/2）です。
遺跡発掘調査事業費	教育総務課	3,000	3,000	0	0.0	【主な内容】 開発等に関わる事前発掘調査等、出土遺物保存処理に対する国庫補助金（補助率1/2）です。
保育所等における性被害防止対策に係る設備等支援事業費	学び支援課	0	1,950	△ 1,950	皆減	

(1) 主 な 歳 入 予 算 額 の 推 移

(単位：千円)

予 算 科 目	担当課	当初予算		差額 C=A-B	増減率 (%) D=C/B	主な内容及び増減の理由
		7 年度 (A)	6 年度 (B)			
15・2 県支出金（県補助金）		408,060	231,834	176,226	76.0	
7 教育費県補助金		408,060	231,834	176,226	76.0	
1 教育総務費補助金		138,490	0	138,490	皆増	
公立学校情報機器整備事業費	教育支援課	138,490	0	138,490	皆増	【主な内容】 GIGAスクール構想第2期の1人1台端末整備と更新を対象とした県費補助金（補助率2/3）です。 【増減理由】 GIGAスクール構想による端末更新を実施するため皆増（＋138,490千円）
2 中学校費補助金		15,945	6,014	9,931	165.1	
部活動指導員配置促進事業費	教育支援課	15,945	6,014	9,931	165.1	【主な内容】 国のガイドラインに沿った部活動指導員の配置に対する県費補助金（補助率2/3以内）です。 【増減理由】 部活動指導員配置人数の増加及び配分額増加見込みによる増額（＋9,931千円）
3 社会教育費補助金		253,625	225,820	27,805	12.3	
子ども・子育て支援事業費	学び支援課	210,314	184,232	26,082	14.2	【主な内容】 学童保育支援事業費に対する県費補助金（補助率1/3）です。 【増減理由】 学童の支援単位数増加に伴う増額（＋26,082千円）

(1) 主 な 歳 入 予 算 額 の 推 移

(単位：千円)

予 算 科 目	担当課	当初予算		差額 C=A-B	増減率 (%) D=C/B	主な内容及び増減の理由
		7 年度 (A)	6 年度 (B)			
学校・家庭・地域連携協力 推進事業費	学び支援課	5,946	6,013	△ 67	△ 1.1	【主な内容】 子ども・学校支援事業及び学習支援ボランティア事業に対する県費補助金（補助率2/3以内）です。
ひとり親家庭放課後児童ク ラブ利用料支援事業費	学び支援課	10,824	10,134	690	6.8	【主な内容】 市がひとり親世帯の学童保育クラブの利用料に補助を出す場合の県費補助金（補助率1/2）です。
遺跡発掘調査事業費	教育総務課	1,000	1,000	0	0.0	【主な内容】 開発等に関わる事前発掘調査等、出土遺物保存処理に対する県費補助金（補助率1/6以内）です。
指定天然記念物保存修理事 業費	教育総務課	420	522	△ 102	△ 19.5	【主な内容】 県指定天然記念物の保存修理に対する県費補助金（補助率1/2）です。 【増減理由】 県指定天然記念物の保存修理の事業内容に伴う減額（△102千円）
放課後子ども教室推進事業 費	学び支援課	23,673	22,666	1,007	4.4	【主な内容】 放課後子ども教室（あそびっ子クラブ）推進事業に対する県費補助金（補助率2/3以内）です。
家庭教育支援総合推進事業 費	学び支援課	1,448	1,253	195	15.6	【主な内容】 家庭教育学級事業に対する県費補助金（補助率2/3以内）です。 【増減理由】 家庭教育支援員の報酬単価増額に伴う増額（+195千円）

(1) 主 な 歳 入 予 算 額 の 推 移

(単位：千円)

予 算 科 目	担当課	当初予算		差額 C=A-B	増減率 (%) D=C/B	主な内容及び増減の理由
		7 年度 (A)	6 年度 (B)			
17・1 寄附金（寄附金）		1,550	1,550	0	0.0	
3 教育費寄附金		1,550	1,550	0	0.0	
1 小学校費寄附金		1,200	1,200	0	0.0	
HUGHUGえびな事業指定寄附	教育支援課	1,200	1,200	0	0.0	【主な内容】 「HUGHUGえびな宣言」に基づく各種子育て支援事業に対する寄附金です。
2 中学校費寄附金		350	350	0	0.0	
中学校備品購入指定寄附	教育支援課	50	50	0	0.0	【主な内容】 海老名市立中学校図書室充実のための指定寄附です。
中学校行事活動充実支援指定寄附	教育支援課	300	300	0	0.0	【主な内容】 海老名市中学校吹奏楽部合同コンサート実施のための協賛金です。

(1) 主 な 歳 入 予 算 額 の 推 移

(単位：千円)

予 算 科 目	担当課	当初予算		差額 C=A-B	増減率 (%) D=C/B	主な内容及び増減の理由
		7 年 度 (A)	6 年 度 (B)			
20・4 諸収入（雑入）		620,392	613,267	7,933	1.2	
2 雑入		620,392	613,267	7,933	1.2	
2 雑入		620,392	613,267	7,933	1.2	
私用電気料・水道料	就学支援課	120	120	0	0.0	【主な内容】 食の創造館自動販売機の電気料です。
私用電気料・水道料	学び支援課	1,761	1,832	△ 71	△ 3.9	【主な内容】 中央図書館内カフェ内の電気・水道使用料です。
私用電話料	学び支援課	2	3	△ 1	△ 33.3	【主な内容】 中央図書館の公衆電話使用料です。 【増減理由】 利用者の減少に伴う減額（△1千円）
給食材料費	就学支援課	605,628	601,035	4,593	0.8	【主な内容】 小中学校給食材料費です。
学校災害・スポーツ・道路 等保険金	就学支援課	6,600	6,600	0	0.0	【主な内容】 全国市長会学校災害賠償補償保険及び日本スポーツ 振興センター災害共済給付金です。
私用複写機利用料	教育総務課	3	3	0	0.0	【主な内容】 歴史資料収蔵館複写機利用料です。
市民参加料等	教育総務課	21	21	0	0.0	【主な内容】 歴史体験教室参加費等です。

(1) 主 な 歳 入 予 算 額 の 推 移

(単位：千円)

予 算 科 目	担当課	当初予算		差額 C=A-B	増減率 (%) D=C/B	主な内容及び増減の理由
		7 年度 (A)	6 年度 (B)			
刊行物売払代	教育総務課	157	157	0	0.0	【主な内容】 市史他刊行物文化財書籍等売払い代金です。
刊行物売払代	教育支援課	15	15	0	0.0	【主な内容】 有料刊行物の売り払い代金です。
図書館振興財団助成金	教育総務課	3,706	0	3,706	皆増	【主な内容】 提案型事業助成金です。 【増減理由】 令和7年度から2か年の対象事業申請のため増額 (+3,706千円)
芸術文化振興基金助成金	教育総務課	500	0	500	皆増	【主な内容】 芸術文化振興基金助成金です。 【増減理由】 隔年実施の対象事業申請のため増額 (+500千円)
地域伝統芸能等保存事業	教育総務課	175	175	0	0.0	【主な内容】 地域伝統芸能等保存事業への助成金です。
その他雑入	教育総務課	702	1,323	△ 621	△ 46.9	【主な内容】 公衆電話取扱手数料（小中学校）及び特定教室開放・学校体育館空調機器使用料です。 【増減理由】 利用実績に応じた利用者数等の減少に伴う減額（△621千円）
その他雑入	就学支援課	278	278	0	0.0	【主な内容】 使用済食用油及びダンボール売払代です。
その他雑入	学び支援課	724	897	△ 173	△ 19.3	【主な内容】 校内学童保育の機械警備設置料です。 【増減理由】 校内学童数減少に伴う減額（△173千円）

(1) 主 な 歳 入 予 算 額 の 推 移

(単位：千円)

予 算 科 目	担当課	当初予算		差額 C=A-B	増減率 (%) D=C/B	主な内容及び増減の理由
		7 年度 (A)	6 年度 (B)			
私用電気料・水道料	教育総務課	0	798	△ 798	皆減	
私用電話料	教育総務課	0	10	△ 10	皆減	
歳 入 合 計		1, 294, 139	1, 083, 592	210, 547	19. 4	

(2) 主 な 歳 出 予 算 額 の 推 移

(単位：千円)

予 算 科 目	担当課	当初予算		差額 C=A-B	増減率 (%) D=C/B	主な内容及び増減の理由
		7 年度 (A)	6 年度 (B)			
10・1 教育費（教育総務費）		2,479,521	2,195,766	283,755	12.9	
1 教育委員会費		6,293	6,459	△ 166	△ 2.6	
教育委員会運営経費	教育総務課	6,293	6,459	△ 166	△ 2.6	【主な内容】 教育行政の推進と教育環境の改善のため教育委員会の円滑な運営を図り、併せて教育全般に対する市民の理解を深めます。 また、首長との協議、調整の場である「総合教育会議」を適宜開催し、首長との連携を図るとともに、議論を公開することで市民への説明責任を果たします。
2 事務局費		970,766	726,066	244,700	33.7	
教育委員会事務局経費	教育総務課	4,880	5,895	△ 1,015	△ 17.2	【主な内容】 県及び各市町村教育委員会との情報交換や事務研究を行い、併せて、教育委員会事務局内の執務を充実させ、教育行政の推進を図ります。 【増減理由】 法改正により実施した学区内通信システムのアナログ波の停波作業が完了したことなどによる減額（△1,015千円）
教室等一般開放事業費	教育総務課	11,643	1,778	9,865	554.8	【主な内容】 地域コミュニティや生涯学習、社会体育の場として、市立小中学校の余裕教室、体育館及び夜間照明付グラウンドを一般開放します。 【増減理由】 体育館の鍵の受け渡しにスマートキーボックスを導入することによる増額（+9,865千円）

(2) 主 な 歳 出 予 算 額 の 推 移

(単位：千円)

予 算 科 目	担当課	当初予算		差額 C=A-B	増減率 (%) D=C/B	主な内容及び増減の理由
		7 年度 (A)	6 年度 (B)			
就学支援総務経費	就学支援課	17,377	20,006	△ 2,629	△ 13.1	【主な内容】 教職員人事調整、人事事務の研究、学級編制事務、学籍事務等の円滑な実施を図ります。 【増減理由】 学齢・就学援助システム及び勤怠管理システムの契約期間延長によるリース額見直しに伴う減額 (△2,629千円)
健康管理事業費	就学支援課	8,680	9,452	△ 772	△ 8.2	【主な内容】 学校保健安全法で定められている健康診断等を実施することにより、疾患の早期発見や学校管理下における安全な集団生活の確保を図ります。また、教職員の健康管理を行います。 教職員の心的病理の予防策として、臨床心理士による心の相談を実施します。また、ストレスチェックを実施したあと、高ストレスの希望者に対して医師面談と臨床心理士面談を実施します。
学校災害見舞金支給事業費	就学支援課	6,600	6,600	0	0.0	【主な内容】 児童生徒の学校管理下における事故・負傷等に対し、海老名市学校災害見舞金の贈呈に関する基準により見舞金を贈呈します。また、独立行政法人日本スポーツ振興センターからの共済給付金を給付します。
奨学金支給事業費	就学支援課	5,610	5,610	0	0.0	【主な内容】 高い学習意欲を持ち、経済的な理由で修学が困難な者へ、奨学金を給付し、将来の夢や目標の実現を支援します。
教育支援総務経費	教育支援課	2,698	1,250	1,448	115.8	【主な内容】 教育支援課所管事業を円滑に運営するための経費です。 【増減理由】 相模原市に設置された夜間中学に在籍している市民の人数に応じた負担額を支払う制度の該当が2名見込まれるための増額 (+1,448千円)

(2) 主 な 歳 出 予 算 額 の 推 移

(単位：千円)

予 算 科 目	担当課	当初予算		差額 C=A-B	増減率 (%) D=C/B	主な内容及び増減の理由
		7 年度 (A)	6 年度 (B)			
インクルーシブ教育推進事業費	教育支援課	193,375	162,290	31,085	19.2	【主な内容】 さまざまな要因により支援を要する児童・生徒に対して専門家等の派遣等を行います。(通常の学級の児童生徒の学習を補助する補助指導員、特別支援学級の児童生徒の介助を行う介助員、看護介助員、ことばに課題を持つ児童生徒に対する言語聴覚士の巡回指導、外国につながるの児童・生徒に対する日本語指導講師の巡回指導等、不登校の児童等が過ごすスペシャルサポートルームでの支援を行う支援員等) 【増減理由】 スペシャルサポートルーム支援員の勤務時間を市内全小学校6時間に変更。また、すべてのこどもたちが安心して小中学校で過ごすことができるために、小学校に目盛付デジタル時計やマットの設置、中学校にはパーテーションの設置、リソースルームへの机など、環境整備による増額(+31,085千円)
教職員資質充実事業費	教育支援課	12,967	21,161	△ 8,194	△ 38.7	【主な内容】 教職員の資質向上を図るとともに、教育の円滑化、効率化を図り、児童・生徒の学力向上と生きる力を育みます。 【増減理由】 教科書採択替えがない年であるため減額 (△8,194千円)
人権教育推進事業費	教育支援課	472	530	△ 58	△ 10.9	【主な内容】 人権教育の推進と啓発活動の充実を図ります。 【増減理由】 購読を希望していた刊行物が発行されなくなったため減額 (△58千円)
教育調査研究事業費	教育支援課	866	845	21	2.5	【主な内容】 県内各教育研究所、教育センターとの連携を深め事業の充実を図るとともに、教職員の主体的な研究活動を支援します。

(2) 主 な 歳 出 予 算 額 の 推 移

(単位：千円)

予 算 科 目	担当課	当初予算		差額 C=A-B	増減率 (%) D=C/B	主な内容及び増減の理由
		7 年度 (A)	6 年度 (B)			
教職員研修事業費	教育支援課	13,268	11,776	1,492	12.7	【主な内容】 教育の今日的な課題や教職員のニーズに対応した研修会（講座）を開催し、教員の専門性を高め指導力の向上を図ります。 【増減理由】 会計年度任用職員の単価増による増額（+1,492千円）
少人数指導充実事業費	就学支援課	14,627	20,355	△ 5,728	△ 28.1	【主な内容】 中学校で35人学級を実施することにより、少人数指導やT・T指導を行う県費負担教職員が不足するため、市費により非常勤講師を配置することにより、きめ細かな教科指導体制を確保します。 【増減理由】 全ての小学校で県費教職員による35人学級が開始されたことによる減額（△5,728千円）
教育指導体制確保事業費	就学支援課	30,925	29,306	1,619	5.5	【主な内容】 県費では任用されない短期療養休暇者、修学旅行引率の養護教諭等の代替等学校運営上必要な代替教員を市費で配置します。
外国語教育推進事業費	教育支援課	73,125	73,125	0	0.0	【主な内容】 英語指導講師を市内各小・中学校に派遣することで、国際化時代における英語教育の充実と英語担当教員の資質向上、国際理解の振興を図ります。
特色ある学校づくり推進事業費	教育支援課	19,850	16,198	3,652	22.5	【主な内容】 海老名市の教育理念「ひびきあう教育」を推進するため、市内の小・中学校に研究を委託します。 【増減理由】 学習支援ボランティアへの謝礼単価を1,100円から2,000円に変更したこと等による増額（+3,652千円）
野外教育活動推進事業費	教育支援課	19,719	18,418	1,301	7.1	【主な内容】 市内小学校の野外教育活動の充実を支援します。

(2) 主 な 歳 出 予 算 額 の 推 移

(単位：千円)

予 算 科 目	担当課	当初予算		差額 C=A-B	増減率 (%) D=C/B	主な内容及び増減の理由
		7 年度 (A)	6 年度 (B)			
新たな学校体制づくり事業費	教育支援課	2,086	1,901	185	9.7	【主な内容】 小中一貫教育や海老名型コミュニティ・スクールの推進をはじめとする新しい学校の体制づくりを支援します。
修学旅行支援事業費	教育支援課	29,215	28,130	1,085	3.9	【主な内容】 市立小中学校の修学旅行に参加する、市内在住の児童生徒の保護者の負担軽減を図るため、児童生徒の修学旅行に要する経費に対し、補助金を交付します。
学校キャッシュレス化促進事業費	教育支援課	2,839	3,200	△ 361	△ 11.3	【主な内容】 学校での現金集金を口座引き落としに変更することで、現金授受に伴う負担やリスクを回避するとともに、手数料相当額を補助することで、保護者の経済的な負担軽減を図ります。 【増減理由】 教材費の無償化に伴い引き落とし回数が減ったことによる減額（△361千円）
I C T 教育推進事業費	教育支援課	499,944	288,240	211,704	73.4	【主な内容】 教育活動を I C T の観点で支援します。児童生徒の情報活用能力を育成するため、1 人 1 台端末を活用するための教育環境を醸成し、情報機器を活用する機会の均衡を図るとともに、遠隔授業等の実施により学びの保障を図ります。 【増減理由】 G I G A スクール構想第 2 期が始まり、1 人 1 台端末の更新を行うための増額（+211,704千円）

(2) 主 な 歳 出 予 算 額 の 推 移

(単位：千円)

予 算 科 目	担当課	当初予算		差額 C=A-B	増減率 (%) D=C/B	主な内容及び増減の理由
		7 年度 (A)	6 年度 (B)			
3 学校給食費		1, 423, 696	1, 399, 293	24, 403	1. 7	
学校給食管理経費	就学支援課	132	0	132	皆増	【主な内容】 学校給食献立コンテストを実施します。 【増減理由】 学校給食献立コンテストの記念品購入等に伴う皆増（＋132千円）
東柏ヶ谷小学校給食施設維持管理経費	就学支援課	34, 680	35, 295	△ 615	△ 1. 7	【主な内容】 単独調理場としての東柏ヶ谷小学校の給食提供に伴う調理用品・衛生管理用品等消耗品の購入と施設維持管理を行います。
食の創造館維持管理経費	就学支援課	673, 150	694, 873	△ 21, 723	△ 3. 1	【主な内容】 安全・安心な学校給食を提供するとともに、児童生徒の成長に必要な栄養価の高い給食の安定供給を図ります。 市内小中学校給食に伴う衛生管理用品等消耗品の購入及び施設維持管理委託・各種保守点検により安全な学校給食を提供します。また、経年劣化による施設修理を行います。
学校給食調理経費	就学支援課	700, 285	653, 150	47, 135	7. 2	【主な内容】 小中学校給食の提供に必要な食材費を支出します。 地場産食材購入費の一部、子どもたちが楽しみになる給食実施のための食材費の一部及び近年の急激な物価高騰による食材費高騰分については公費で負担します。
収納事務経費	就学支援課	15, 449	15, 975	△ 526	△ 3. 3	【主な内容】 学校給食費公会計化に係る給食費の徴収事務の適切な運営を図ります。

(2) 主 な 歳 出 予 算 額 の 推 移

(単位：千円)

予 算 科 目	担当課	当初予算		差額 C=A-B	増減率 (%) D=C/B	主な内容及び増減の理由
		7 年度 (A)	6 年度 (B)			
4 教育支援センター費		78,766	63,948	14,818	23.2	
教育支援センター運営経費	教育支援課	63,033	51,393	11,640	22.6	【主な内容】 心理の専門家等による不登校、いじめ、非行問題や就学に関する相談や定期的な学校訪問による保護者・児童・生徒・教員等の相談及びコンサルテーションを行います。また、家庭訪問相談員による児童・生徒の課題解決に向けた関係機関等との連携業務、専門補導員による青少年の非行防止のための街頭補導等を行います。 【増減理由】 時給の単価上昇による予算増と、相談員とスクールソーシャルワーカーの増員による増額（+11,640千円）
教育支援教室充実事業費	教育支援課	8,648	8,415	233	2.8	【主な内容】 不登校児童・生徒に対し、専任教員や指導員による集団への適応指導を行い、コミュニケーション能力の伸長・情緒の安定・基礎学力の充実・基本的な生活習慣の改善等を図り、学校への復帰や将来の社会的自立を目指します。
別室登校支援事業費	教育支援課	7,085	4,140	2,945	71.1	【主な内容】 市内全中学校に「心の教室相談員」を派遣し、生徒のメンタルサポートを行います。 【増減理由】 勤務時間を4時間から6時間へ変更したこと等による増額（+2,945千円）

(2) 主 な 歳 出 予 算 額 の 推 移

(単位：千円)

予 算 科 目	担当課	当初予算		差額 C=A-B	増減率 (%) D=C/B	主な内容及び増減の理由
		7 年度 (A)	6 年度 (B)			
10・2 教育費 (小学校費)		733,053	686,067	46,986	6.8	
1 学校管理費		536,228	504,322	31,906	6.3	
小学校維持管理経費	教育総務課	298,365	270,652	27,713	10.2	【主な内容】 児童の教育環境の向上を図るため、施設の維持管理（補修等）を行うとともに、小学校運営に必要な備品等の整備を行います。また、教育内容の多様化に対応するため、教材、教具等の充実を図り、学習効果を高めます。 【増減理由】 施設維持管理費用の増加に伴う増額（+27,713千円）
小学校施設整備事業費	教育総務課	96,619	85,110	11,509	13.5	【主な内容】 海老名小学校及び有馬小学校校舎外装改修工事設計、有馬小学校校舎空調改修工事設計、有馬小学校屋内運動場外装改修工事設計、海老名小学校及び有馬小学校屋内運動場空調機リース、今泉小学校増築校舎整備などを実施します。 【増減理由】 施設整備事業の増加に伴う増額（+11,509千円）
小学校運営事業費	教育総務課	35,000	49,796	△ 14,796	△ 29.7	【主な内容】 学校運営に必要な物品の予算執行に係る学校長の裁量を拡大することで、学校ごとの特色や固有の事情に柔軟かつ迅速に対応した、きめ細かな学校運営を行います。 【増減理由】 昨年度の対象物品のうち、各学校で共通して必要となる物品を市が単価契約することとしたことによる減額（△14,796千円）

(2) 主 な 歳 出 予 算 額 の 推 移

(単位：千円)

予 算 科 目	担当課	当初予算		差額 C=A-B	増減率 (%) D=C/B	主な内容及び増減の理由
		7 年度 (A)	6 年度 (B)			
学校安全管理対策事業費	就学支援課	45,265	39,505	5,760	14.6	【主な内容】 学校施設内及び通学路などで、児童が事件や事故に遭遇する可能性を踏まえ、校地内には安全監視員を配置し、通学路では車両による安全パトロールを実施するとともに、交通量の著しい箇所への立哨員の配置を実施し、児童の学校生活や通学路等での安全・安心な環境の保持を図ります。 【増減理由】 安全監視員、通学路立哨員、通学路巡回パトロール員の報酬増額（+5,760千円）
小学校図書館充実事業費	教育支援課	12,504	12,504	0	0.0	【主な内容】 児童の教育環境の向上を図るため、学校図書の充実を図ります。
小学校健康管理事業費	就学支援課	25,619	25,024	595	2.4	【主な内容】 学校保健安全法で定められている健康診断を実施することにより疾患の早期発見を図り、疾患についての管理指導を行います。 学校生活に適した衛生的で安全な環境の確保のため、薬剤師会に各種環境検査を委託し、校舎内の環境衛生の管理を行います。 タクシーを借り上げ、緊急時の児童搬送等に対応します。
小学生安全安心サポート事業費	就学支援課	9,871	9,766	105	1.1	【主な内容】 市立小学校に通う児童が、学校管理下で安心して学校生活が送れるよう災害共済、個人賠償責任保険等に加入します。
小学校教育研究事業費	就学支援課	1,726	1,480	246	16.6	【主な内容】 県小学校教育研究会等の研究活動の負担金を分担し、教育課題における研究成果の情報収集、教育者として資質の向上及び学校経営の効率化、強化を図ります。 市立小学校児童を対象として、防災キャンプを含むスタディーツーリズム事業を実施します。 【増減理由】 スタディーツーリズム事業の引率者増による増額（+246千円）

(2) 主 な 歳 出 予 算 額 の 推 移

(単位：千円)

予 算 科 目	担当課	当初予算		差額 C=A-B	増減率 (%) D=C/B	主な内容及び増減の理由
		7 年度 (A)	6 年度 (B)			
小学校行事活動事業費	教育支援課	11,259	10,485	774	7.4	【主な内容】 他校の児童との交流を通して、集団の中の1人としての行動を自覚させ、望ましい社会性を育てるため、小学校連合運動会を実施します。また、市内の小学生が絵画に親しみ、豊かな心を持つことができるよう、海老名市児童絵画コンクールを実施します。森林環境啓発や音楽鑑賞の体験事業を行います。
2 教育振興費		196,825	181,745	15,080	8.3	
スクールライフサポート事業費（小学校）	就学支援課	46,333	46,119	214	0.5	【主な内容】 経済的理由により就学が困難と認められる児童の保護者に対し、学用品費・修学旅行費・学校給食費等の援助を行い保護者の負担軽減を図ります。
要保護児童就学援助費	就学支援課	227	91	136	149.5	【主な内容】 経済的理由により就学が困難と認められる児童の保護者（生活保護受給世帯）に対し援助を行い教育の機会均等を実現します。 【増減理由】 要保護児童の推定認定者の増加による増額（+136千円）
児童教材費支援事業費	就学支援課	99,662	91,811	7,851	8.6	【主な内容】 小学校全児童の教材費無償化及び彫刻刀を学校管理物品として児童に貸与することで保護者の負担軽減を図ります。
特別支援教育就学奨励事業費	教育支援課	5,765	4,574	1,191	26.0	【主な内容】 特別支援学級に在籍する児童の保護者に対し、就学に必要な支援を行い、保護者の経済的負担の軽減を図ります。 【増減理由】 対象人数の増加、費目単価上昇に伴う増額（+1,191千円）

(2) 主 な 歳 出 予 算 額 の 推 移

(単位：千円)

予 算 科 目	担当課	当初予算		差額 C=A-B	増減率 (%) D=C/B	主な内容及び増減の理由
		7 年度 (A)	6 年度 (B)			
肢体不自由学級通学支援事業費	教育支援課	358	352	6	1.7	【主な内容】 特別支援学級（肢体不自由学級）に在籍する児童の通学に係る費用を援助し、保護者の経済的負担の軽減を図ります。
屋内プール水泳学習事業費	教育支援課	44,480	38,798	5,682	14.6	【主な内容】 市内屋内プールを使用し、天候に左右されない計画的な水泳学習を実施するとともに監視員・指導員を配置し、指導の充実を図ります。 【増減理由】 プール管理費用の単価増に加え、送迎バスの必要数増及びバス代の高騰が見込まれることによる増額（+5,682千円）
10・3 教育費（中学校費）		440,379	383,266	57,113	14.9	
1 学校管理費		327,194	273,986	53,208	19.4	
中学校維持管理経費	教育総務課	177,797	150,125	27,672	18.4	【主な内容】 生徒の教育環境の向上を図るため、施設の維持管理（補修等）を行うとともに、中学校運営に必要な備品等の整備を行います。また、教育内容の多様化に対応するため、教材、教具等の充実を図り、学習効果を高めます。 【増減理由】 施設維持管理費用の増加に伴う増額（+27,672千円）
中学校施設整備事業費	教育総務課	58,946	24,927	34,019	136.5	【主な内容】 有馬中学校屋内運動場外装改修工事設計、海老名中学校防排煙設備改修、今泉中学校電気設備改修工事、有馬中学校屋内運動場空調機リースなどを実施します。 【増減理由】 施設整備事業の増加に伴う増額（+34,019千円）

(2) 主 な 歳 出 予 算 額 の 推 移

(単位：千円)

予 算 科 目	担当課	当初予算		差額 C=A-B	増減率 (%) D=C/B	主な内容及び増減の理由
		7 年度 (A)	6 年度 (B)			
中学校運営事業費	教育総務課	17,300	31,200	△ 13,900	△ 44.6	【主な内容】 学校運営に必要な物品の予算執行に係る学校長の裁量を拡大することで、学校ごとの特色や固有の事情に柔軟かつ迅速に対応した、きめ細かな学校運営を行います。 【増減理由】 昨年度の対象物品のうち、各学校で共通して必要となる物品を市が単価契約することとしたことによる減額（△13,900千円）
中学校図書館充実事業費	教育支援課	5,813	5,813	0	0.0	【主な内容】 生徒の教育環境の向上を図るため、学校図書の充実を図ります。
中学校健康管理事業費	就学支援課	17,110	17,224	△ 114	△ 0.7	【主な内容】 学校保健安全法で定められている健康診断を実施することにより疾患の早期発見を図り、疾患についての管理指導を行います。 学校生活に適した衛生的で安全な環境の確保のため、薬剤師会に各種環境検査を委託し、校舎内の環境衛生の管理を行います。市立中学校で、3年生を対象とした薬剤師による「くすり教育」を実施します。 中学3年生を対象として、インフルエンザ予防接種助成事業を実施します。 タクシーを借り上げ、緊急時の生徒搬送等に対応します。
中学生安全安心サポート事業費	就学支援課	5,033	5,091	△ 58	△ 1.1	【主な内容】 市立中学校に通う生徒が、学校管理下で安心して学校生活が送れるよう災害共済、個人賠償責任保険、中学3年生受験行事保険等に参加します。
中学校教育研究事業費	就学支援課	1,065	1,647	△ 582	△ 35.3	【主な内容】 県中学校教育研究会等の研究活動の負担金を分担し、教育課題における研究成果の情報収集、教育者として資質の向上及び学校経営の効率化、強化を図ります。 【増減理由】 負担金の減による減額（△582千円）

(2) 主 な 歳 出 予 算 額 の 推 移

(単位：千円)

予 算 科 目	担当課	当初予算		差額 C=A-B	増減率 (%) D=C/B	主な内容及び増減の理由
		7 年度 (A)	6 年度 (B)			
部活動充実事業費	教育支援課	43,092	37,117	5,975	16.1	【主な内容】 部活動の実践的活動を支援し、円滑な実施及び充実、推進を図るとともに、部活動の指導者を派遣することにより、技術の向上・活動の活性化を図ります。 【増減理由】 部活動指導員配置人数の増加による増額（+5,975千円）
中学校行事活動事業費	教育支援課	1,038	842	196	23.3	【主な内容】 中学校総合文化祭、海老名市中学校吹奏楽部合同コンサートを実施します。また、『太田市・海老名市こども「文化・スポーツ・教育」交流宣言』のもと、本市中学生と太田市児童生徒との交流活動を推進します。 【増減理由】 物価高騰による中学総合文化祭費用及び中学校吹奏楽部合同演奏会トラック代の増に対応するための増額（+196千円）
2 教育振興費		113,185	109,280	3,905	3.6	
スクールライフサポート事業費（中学校）	就学支援課	46,591	45,595	996	2.2	【主な内容】 経済的理由により就学が困難と認められる生徒の保護者に対し、学用品費・修学旅行費・学校給食費等の援助を行い保護者の負担軽減を図ります。
要保護生徒就学援助費	就学支援課	305	610	△ 305	△ 50.0	【主な内容】 経済的理由により就学が困難と認められる生徒の保護者（生活保護受給世帯）に対し援助を行い教育の機会均等を実現します。 【増減理由】 認定者の減少による減額（△305千円）
生徒教材費支援事業費	就学支援課	60,407	58,862	1,545	2.6	【主な内容】 中学校全生徒の教材費無償化及び彫刻刀と柔道着を学校管理物品として生徒に貸与し、保護者の負担軽減を図ります。

(2) 主 な 歳 出 予 算 額 の 推 移

(単位：千円)

予 算 科 目	担当課	当初予算		差額 C=A-B	増減率 (%) D=C/B	主な内容及び増減の理由
		7 年 度 (A)	6 年 度 (B)			
特別支援教育就学奨励事業費	教育支援課	3,385	1,982	1,403	70.8	【主な内容】 特別支援学級に在籍する生徒の保護者に対し、就学に必要な支援を行い、保護者の経済的負担の軽減を図ります。 【増減理由】 対象人数の増加、費目単価上昇に伴う増額（+1,403千円）
肢体不自由学級通学支援事業費	教育支援課	254	252	2	0.8	【主な内容】 特別支援学級（肢体不自由学級）に在籍する生徒の通学に係る費用を援助し、保護者の経済的負担の軽減を図ります。
屋内プール水泳学習事業費	教育支援課	2,243	1,979	264	13.3	【主な内容】 市内屋内プールを使用し、天候に左右されない計画的な水泳学習を実施するとともに監視員・指導員を配置し、指導の充実を図ります。 【増減理由】 送迎バス代の高騰が見込まれることによる増額（+264千円）
10・4 教育費(社会教育費)		1,326,193	1,182,360	143,833	12.2	
1 社会教育総務費		795,411	703,735	91,676	13.0	
社会教育総務管理経費	学び支援課	1,112	9,546	△ 8,434	△ 88.4	【主な内容】 社会教育に関し助言を行う社会教育委員に係る経費です。 【増減理由】 会計年度任用職員の報酬の予算科目見直しに伴う減額（子ども・学校支援事業費へ移管）（△8,434千円）

(2) 主 な 歳 出 予 算 額 の 推 移

(単位：千円)

予 算 科 目	担当課	当初予算		差額 C=A-B	増減率 (%) D=C/B	主な内容及び増減の理由
		7 年度 (A)	6 年度 (B)			
社会教育推進事業費	学び支援課	5,421	1,144	4,277	373.9	【主な内容】 保護者を対象とした家庭教育学級や講演会等を実施します。また、幅広い年齢層を対象に学びの場、市民講座を実施します。 【増減理由】 会計年度任用職員の報酬の予算科目見直しに伴う増額（ユースサポート事業費から移管）（+4,277円）
子ども・学校支援事業費	学び支援課	56,019	45,564	10,455	22.9	【主な内容】 地域の協力のもと学校応援団を組織し、児童の放課後の支援、学校支援を実施します。 【増減理由】 会計年度任用職員の報酬の予算科目見直しに伴う増額（社会教育総務管理経費から移管）（+10,455円）
青少年教育事業費	学び支援課	2,594	2,377	217	9.1	【主な内容】 自治会より推薦いただき、青少年指導員を委嘱します。工作指導や、親子のふれあいの機会を提供するなど、児童の健全育成活動を実施します。
社会教育活動団体支援事業費	学び支援課	2,611	2,682	△ 71	△ 2.6	【主な内容】 市内で活動する青少年健全育成団体へ活動支援を実施します。（スカウト連・子ども会・青指連・青健連・PTA）
学童保育支援事業費	学び支援課	696,526	609,192	87,334	14.3	【主な内容】 条例基準に適合した運営が図れるよう運営費を支援します。また、スクールライフサポート世帯へ保育料相当額を補助します。 【増減理由】 学童の支援単位数増加及びスクールライフサポート世帯への保育料補助月額を増額したことに伴う増額（+87,334千円）
二十歳の祝典運営事業費	学び支援課	965	982	△ 17	△ 1.7	【主な内容】 20歳を迎える市民等を対象に、式典を開催することで、社会人としての自覚を促します。

(2) 主 な 歳 出 予 算 額 の 推 移

(単位：千円)

予 算 科 目	担当課	当初予算		差額 C=A-B	増減率 (%) D=C/B	主な内容及び増減の理由
		7 年度 (A)	6 年度 (B)			
ライフ・スタディサポート事業費	学び支援課	30,163	27,830	2,333	8.4	【主な内容】 生活困窮世帯に属する中学生に対するライフ・スタディサポート（学習支援）事業を実施します。
ユースサポート事業費	学び支援課	0	4,418	△ 4,418	皆減	【主な内容】 ニートや引きこもりなど若者が抱える悩みに対応し、自立した社会生活がおくれるよう支援します。 【増減理由】 生活支援課への業務移管に伴う皆減（△4,418千円）
2 文化財保護費		51,620	42,061	9,559	22.7	
温故館維持管理経費	教育総務課	16,542	14,747	1,795	12.2	【主な内容】 郷土資料の収集、保存、展示公開・活用によって文化財の保護及び理解を図ります。 【増減理由】 人件費単価、電気料金上昇に伴う増額（＋1,795千円）
歴史資料収蔵館維持管理経費	教育総務課	7,602	6,017	1,585	26.3	【主な内容】 歴史資料等の保管、施設の適正な維持管理を図ります。 【増減理由】 人件費単価、電気料金上昇に伴う増額（＋1,585千円）
文化財保護事業費	教育総務課	13,051	11,706	1,345	11.5	【主な内容】 海老名の歴史と文化を伝える文化財を後世に伝えるため保護事業を行います。 【増減理由】 旧今福家住宅文庫蔵等保存修理設、人件費単価上昇に伴う増額（＋1,345千円）
文化財活用事業費	教育総務課	7,165	1,439	5,726	397.9	【主な内容】 海老名の歴史や文化を物語る史跡や文化財などを活用し、文化財保護意識の普及啓発を行い、市民の間に郷土意識や郷土愛の醸成を図ります。 【増減理由】 令和7年度は郷土芸能を開催するため。また、デジタルアーカイブ事業実施のため増額（＋5,726千円）

(2) 主 な 歳 出 予 算 額 の 推 移

(単位：千円)

予 算 科 目	担当課	当初予算		差額 C=A-B	増減率 (%) D=C/B	主な内容及び増減の理由
		7 年度 (A)	6 年度 (B)			
埋蔵文化財調査事業費	教育総務課	7,260	6,902	358	5.2	【主な内容】 市内に存在する89か所の埋蔵文化財包蔵地（遺跡）に係る開発・建築等に先立ちその保護のための事前調整（試掘調査、工事立会、発掘調査など）を行い、市内から出土した遺物を文化財収蔵庫等において保管・管理します。
相模国分寺跡整備事業費	教育総務課	0	1,250	△ 1,250	皆減	
3 図書館費		479,162	436,564	42,598	9.8	
図書館維持管理経費	学び支援課	479,162	436,564	42,598	9.8	【主な内容】 指定管理者による市立図書館の管理・運営を実施します。
歳 出 合 計		4,979,146	4,447,459	531,687	12.0	